



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



As-me ESTELLE

平成28年8月8日

上場会社名 As-meエステール株式会社
 コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 羽生 達夫

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	7,222	△7.2	△370	—	△453	—	△503	—
28年3月期第1四半期	7,779	3.6	△194	—	△200	—	△291	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △505百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △286百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	△45.15	—
28年3月期第1四半期	△26.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第1四半期	33,715	12,260	36.4	1,099.01
28年3月期	33,538	13,034	38.9	1,168.35

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 12,260百万円 28年3月期 13,034百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	15,790	△3.2	210	300.8	200	203.0	△50	—	△4.48
通期	33,400	△1.8	1,360	18.7	1,260	20.3	530	223.2	47.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	11,459,223 株	28年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	303,133 株	28年3月期	303,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	11,156,090 株	28年3月期1Q	11,156,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州・中国経済に不透明感を増すなか、円高・株安が進む一方で、昨年度来の日銀の大幅な金融緩和などの下支えがあり、概ね、足踏み状態で推移しました。個人消費は、雇用環境が堅調に推移したものの給与所得が伸びず、また、先行きの不透明感の増大などから低調に推移しました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、店舗数の減少などにより、72億22百万円（前年同期比7.2%減）となりました。営業損益は、販売促進費などの販売費の減少があったものの、売上総利益の減少を賄えず3億70百万円の損失（前年同期は1億94百万円の損失）となり、経常損益は、海外子会社での為替差損の計上などにより4億53百万円の損失（前年同期は2億円の損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、5億3百万円の損失（前年同期は2億91百万円の損失）となりました。

なお、当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品	眼鏡	
会社名	A s - m e エステール(株)	(株)B L O O M	キンバレー(株)
前期末店舗数	366	95	49
新規出店	4	1	—
閉店	△5	△8	—
当四半期末店舗数	365	88	49

(注) (株)B L O O Mの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の335億38百万円より1億76百万円増加し、337億15百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加5億77百万円及びたな卸資産の増加1億23百万円と、受取手形及び売掛金の減少4億47百万円などであります。

負債合計は、前連結会計年度末の205億4百万円より9億50百万円増加し、214億54百万円となりました。主な増減は、長期借入金の増加8億87百万円、未払賞与などの流動負債のその他の増加5億44百万円及び1年内返済予定の長期借入金の増加1億58百万円と、法人税等の支払による未払法人税等の減少2億64百万円、賞与引当金の減少1億84百万円及び支払手形及び買掛金の減少1億73百万円などであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の130億34百万円より7億73百万円減少し、122億60百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当2億67百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失5億3百万円による利益剰余金の減少7億71百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月13日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(連結子会社の決算日の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が2月末日であった株式会社B L O O Mは、同日現在の財務諸表を利用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について必要な調整を行っておりましたが、当第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

この変更に伴い、当第1四半期連結累計期間は、平成28年3月1日から平成28年6月30日の4カ月を連結しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,454	8,031
受取手形及び売掛金	2,445	1,998
商品及び製品	10,157	10,449
仕掛品	1,950	1,743
原材料及び貯蔵品	2,238	2,277
その他	514	502
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	24,759	25,000
固定資産		
有形固定資産	2,348	2,321
無形固定資産	245	243
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,716	3,691
その他	2,475	2,462
貸倒引当金	△1	△1
投資損失引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	6,186	6,149
固定資産合計	8,779	8,714
資産合計	33,538	33,715
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,743	4,570
1年内返済予定の長期借入金	3,843	4,001
未払法人税等	354	89
賞与引当金	383	199
その他	1,746	2,290
流動負債合計	11,071	11,151
固定負債		
長期借入金	6,956	7,843
役員退職慰労引当金	535	541
関係会社事業損失引当金	2	-
退職給付に係る負債	1,842	1,816
資産除去債務	70	75
その他	26	25
固定負債合計	9,433	10,302
負債合計	20,504	21,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	8,287	7,516
自己株式	△146	△146
株主資本合計	13,096	12,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	33
為替換算調整勘定	△48	△53
退職給付に係る調整累計額	△52	△44
その他の包括利益累計額合計	△62	△64
純資産合計	13,034	12,260
負債純資産合計	33,538	33,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	7,779	7,222
売上原価	2,971	2,730
売上総利益	4,808	4,491
販売費及び一般管理費	5,003	4,861
営業損失(△)	△194	△370
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	5
受取手数料	9	7
為替差益	9	-
その他	3	9
営業外収益合計	28	23
営業外費用		
支払利息	30	21
為替差損	-	78
その他	4	6
営業外費用合計	34	106
経常損失(△)	△200	△453
特別利益		
投資有価証券売却益	4	-
受取補償金	-	8
特別利益合計	4	8
特別損失		
固定資産除売却損	31	3
店舗閉鎖損失	-	1
減損損失	65	97
関係会社整理損	-	0
特別損失合計	96	101
税金等調整前四半期純損失(△)	△292	△547
法人税等	△1	△43
四半期純損失(△)	△291	△503
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△291	△503

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△291	△503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△4
為替換算調整勘定	△6	△5
退職給付に係る調整額	0	7
その他の包括利益合計	4	△2
四半期包括利益	△286	△505
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△286	△505
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。